令和７年度 第７回定例(10月)教育委員会議　会議録

令和７年度第７回定例教育委員会議が、令和７年10月23日(木)午後２時00分に役場第５会議室に招集された。

議　事　日　程

第１ 開　会　　午後１時55分開会

第２ 教育長挨拶

第３ 教育長活動報告

第４ 令和７年度第６回議事録の承認　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

第５ 審議事項

審議１　令和８年度教職員人事に関しての教育長への一任について・・・・・・・承認

第６　報告事項

報告１　令和７年度全国学力・学習状況調査の結果について・・・・・・・・・・了承

報告２　令和７年度宗谷管内市町村教育委員研修会報告について・・・・・・・・了承

報告３　令和７年度猿払村文化祭等について・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承

報告４　第１回学校適正配置審議会について・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承

第７　活動計画 令和７年10月24日(金)～令和７年11月20日(木)までについて・・・ 承認

第８　協議事項

協議１　教育委員学校訪問の実施について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

協議２　令和８年「20歳を祝う会」について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

協議３　次回教育委員会議の開催について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

第９　その他　なし

第10　閉　会

午後２時40分閉会

議事録署名委員　原本署名済

議事録作成職員　教育次長　阿部　孝好

第７回定例(10 月)教育委員会議出席者名

〔出席委員〕	教　育　長	松　浦　隆　史
	教育長職務代理者	桧　物　　誠
	委　　員	榛　澤　弘　章
	委　　員	小　原　裕　美
〔欠席委員〕		な　　し
〔出席職員〕	教　育　次　長	阿　部　孝　好
	教育次長補佐	長　屋　　篤
	教　育　指　導　員	藤　田　　淳

○阿部教育次長：はい。それでは定刻前ですけども、予定されております皆さんお揃いですので、これより『第７回猿払村教育委員会議』を開催させていただきます。教育長より『活動報告』を兼ねましてご挨拶いただきます。よろしくお願いします。

○松浦教育長　：皆様お忙しい中、お疲れ様でございます。ありがとうございます。挨拶と活動報告をバラバラに作っているので、連続で説明をしたいのですけれども、ちょっとこう途切れ途切れにはなるかなと思います。まず、挨拶の方からさせていただきます。先日ですね、10 月の 19 日、日曜日なんですけれども、知来別小学校と浜鬼志別小学校、そして浅茅野小学校の学芸会がありまして、出席してまいりました。同じ時間帯の開催だったものですから、私の動きがですね、ちょっと見ては次の学校へって感じで、ちょっと大変だったんですけども、3 校回ってきました。知来別小学校はテレビのモニターに劇の雰囲気のある画像を映す。浜鬼志別小学校はステージの壁にですね、絵を描いたんだと思います。大きな模造紙、継ぎはぎのものに大きな絵を描いて貼っていました。浅茅野小学校はステージの壁にプロジェクターでスクリーンっていう形にして、劇の雰囲気を映し出して演劇をすると、こんなようなことをやっていました。色々工夫しているのかなっていうふうに思います。鬼志別小学校は、学年ごとの学芸参観日っていうことで、午後 1 時 20 分から 20 分から 30 分ぐらいの発表をですね。17 日の先週金曜日ですか、1 年生をスタートとして、今日は 5 年生の参観日っていう形、学芸参観日っていう形で進めているところです。色々なやり方あるのかなというふうに思います。拓心中学校は今度の日曜日、26 日に予定されています。全校合唱をやるって言っていました。結構人数多いので、迫力あるのかなっていうふうに思います。みんなでやるっていうことが、なんか素敵かなっていうふうに思っています。この後の話はですね、ちょっと残念なお話なんですけれども、9 月 18 日のことですけれども、千歳市の中学校の教員がですね、児童生徒の盗撮で逮捕されています。愛知県ですとか神奈川県の教員がすでに逮捕されていて、グループで児童生徒の盗撮画像を共有したというようなことで捜査されている事件のことです。このことを受けてですね、19 日、その逮捕の次の日ですね、オンラインで全道の教育長を集めた緊急不祥事対策会議というのがありました。同時にですね、道教委から通知が発出されまして、9 月の末までに校内にカメラが仕掛けられていないかを確認しなさいと、そして 10 月の 17 日までに教員向けの研修を行って未然防止を徹底するようにしなさいと、こういうような通知でした。もちろんですね、猿払村の各学校一応確認したんですけども、盗撮カメ

ラ等の発見というのはなかったところです。そのあとですね、10月8日の報道の中で道教委ですけれども、令和7年度中に隠しカメラの電波を感知する探知機の導入っていうことを発表したところです。各教育局に配置して市町村には貸し出しますっていうようなことでした。この報道を受けてですね、私、3月まで道教委にいたものなんですけれども、なんとなくですね、私個人の考えですけども、疑うこととか学校は安全ですよっていう証拠作りの方が先行しているような感じがして、とても残念な気持ちで報道を見ていたところです。この後ですね、教育委員の皆さんにはですね、学校の視察を計画しているところでありますので、猿払村の先生方がですね、本当、子供に一生懸命向き合って成長を支えているっていうのをしっかり見てもらいたいなというふうに思っているところでございますし、そんなことがあるわけがないというふうに見ていただければと思っております。ここまでが挨拶だったんですけれども、この後、活動の報告をさせていただきますので、資料の1番を見ていただければと思います。ここから座って説明させていただきます。9月19日から本日までの活動報告になります。主なものだけを申し上げさせていただきます。9月の26日金曜日ですが、猿払村学校教育研修ということで、教育大学旭川校の前田教授が講師に来ていただきましてですね、管理職、村内の管理職の出席によって研修を実施したところでございます。参加者からのアンケートで管理職だけじゃなくて、先生方にも研修参加ができる時間帯を調整していただければっていう希望があったところです。みんなで勉強して、子どもたちへの教育活動を充実したいっていうような思いを感じたところですから、今後、第2回の時にはそのような形で進めたいなというふうに思っているところです。続いて、9月29日、30日ということで、利尻町で行われました宗谷管内市町村教育委員研修会に参加しました。榛澤委員と阿部次長と一緒に行ってきたんですけれども、令和8年度の開催がですね、猿払村なもんですから、どのように進めるものなのかということを勉強しながらという参加でした。例えば、施設見学の選定ですとか懇親会のあり方、講師の決定など猿払村教育委員の皆様のアイデアをいただきながら準備を進めなければならないなというふうに思っております。どうぞご協力よろしくお願いします。10月4日、5日ですけれども、北海道PTA連合会の宗谷・稚内大会に参加してきました。猿払村の管理職の方々が参加していたところです。話を聞きますとですね、市町村ごとにPTAの参加期待数というのが決まっているようで、その人数とかを考えて参加しましたというようなことでした。私はですね、稚内南中学校の会場となっている部会に参加して、生徒たちが議論するような場面を見てきたんですけども、そこのテーマがですね、明日も行きたくなる学校はというようなテーマでした。市内の中学校の生徒会役員、各中学校あるんですけど、その代表たちが集まってですね、グループに分かれて協議していたんですけども、もし拓心中の生徒たちがこの明日も行きたくなる学校っていうことをテーマに話し合ったらどんな意見が出るのかななんていうことを思いながら見ていたところです。で、講演会の方ですね、島唄で有名な宮沢和史さんというザブームのボーカルの方ですけども、その方が講師でお話されたんですけども、沖縄と北海道の戦争に関係するお話だったんですが、公演の最後にですね、三線、沖縄の三味線っていうか楽器を使ってですね、マイクなしで島唄を歌ってました。これはもう素晴らしかったなっていうふうに思います。続いて、ちょっと報告資料の日付にはちょっとなかったんですけども、10月9日にですね、浜頓別高校の授業公開運営協議会の委員として参加してきました。榛澤委員にお会いしたので、ええ。そう行っ

ているっていうことで、10月9日に浜頓別高校の授業参観をしてきたというところであります。特に、猿払出身の生徒たちが浜高でどういうふうに頑張っているのかなっていうのを見てきたところです。続いて、10月14日から16日までなんですけども、札幌へ出張に行っていたんですが、14日は元浜鬼志別小学校校長の渡邊さんっていう方にですね、叙勲の信書、これを届けてきたところになります。そして、札幌在住の方ですけれども、届けてまいりました。で、15日なんですが全道の教育長の研修に参加したところです。その講座の中に新任教育長研修というのがありまして、私、ちょっと襟を正してしっかり勉強してきたところであります。学芸会につきましては先ほど触れましたので割愛します。22日ですけども、昨日、教育支援委員会というのが開催されまして、いわゆる新入学児童生徒の就学についての検討会議が行われています。特別支援学級の設置ですとか、途中から、支援学級から通常学級へとかですね、そういうことを検討する会議ですけども、就学時の知能検査の結果を基にですね、先生方とか保育所、診療所、保健福祉課の委員の方にご意見をいただくっていうような会議に出席したところでございます。はい、このようなことで報告とさせていただきます。

○阿部教育次長：はい。続いて、令和7年度第6回、前回の『議事録の承認』をいただきたいと思います。前回は確か桧物さん欠席されていたので、お二方からいただきたいと思います。内容の方はご確認いただけていたかと思いますので、署名お願いいたします。

≪各委員署名≫

○阿部教育次長：はい、ありがとうございます。それでは、5番『審議事項』です。資料はありません。「令和8年度教職員人事に関しての教育長への一任について」ということでの議題となります。こちらについては、もうすでに令和8年度4月に教職員の方の人事異動の作業が今スタートしております。その中では、教育委員会としての意見ということで調書に記載をしながら人事協議を行っていくことになりますが、すでに宗谷教育局と教育長の面談も実施され、これから校長先生でしたり教頭先生、一般の方の面談も予定をされておりますが、その中で、最終的に教育委員会からの意見というところについては教育長に一任をいただきたいということの承認をいただきたいということで資料ありませんが、議題とさせていただいているところです。こちらに関してはよろしいでしょうか。

○委員一同　　：はい。

○阿部教育次長：来月に面談、各先生方の面談が予定されているというところで、決定については、やはり例年3月の1週目に内示が行われというところでいけば、毎年変わりはないんですけども、このようにまた今年もすでにスタートしておりますので、ご承知おきください。はい。6番の『報告事項』を説明させていただきます。まず1つ目です。「令和7年度全国学力学習状況調査の結果について」ということで、資料2番カラーの資料、ご覧いただきたいと思います。すでにホームページの方では先行して、すいません、貼り付けさせていただいておりますが、こちらの方ですね、各学校、保護者宛てへのお知らせ、また、村内回覧も計画はしたいなと思っているところですが、今年度の4月17日に行われました小学校6年生、中学校3年生の全国学力学習状況調査の猿払村の結果ということでの資料となります。ちょっと字が小さくて見づらいですが、やはりこのグラフが1番、毎年このような形でお知らせしておりますので、若干特徴と言いますか、今年度の結果の概要としてはご覧の通り、小学校についてはこの緑の実線が猿払村の結果となりますので、内側に入っているということは、全国、全道平均より結果としては下回っているというこ

とが伺えます。算数の測定でしたり、国語の読むことというところでいけば、大きくちょっと差が出ているというところが見られているところです。一方、中学校については、国語はちょっと下回っている部分がありますが、全般的に大きく上回っているというところは今年の結果については全道、全国平均を上回っていたということがこの結果から見て取れるところです。もちろん、この結果については、これ村内の集計となっておりますので、これをさらに学校ごとに集計しておりますので、この結果の課題と見られるところの改善に向けた取り組みはすでにスタートしているところですが、この結果については公表して、地域の方にも地域の実情を把握してもらうよう公表を進めているところです。はい。このような結果だったというところで、ちょっと小学生がなかなかちょっと、今年度はちょっと厳しい結果だったというところが見て取れるかと思います。どうしても学年差がありますので、これがずっとこう毎年同じ傾向かというと、やはりこう年々こう違いはありますけども、来年この線がよりこう外側になるような形で進んでいくといいかなと思っております。で、併せてこの下の方にもですね、ちょっと書かせていただいておりますが、先ほど教育長の挨拶にもありましたけども、「教職員の不祥事」というところでニュースで報道されているところです。」北海道の先生が逮捕される前に、7 月に最初の事案が起こった時にすでに実は緊急点検の実施が指示されておりまして、その際に、一度、7 月に学校の中に盗撮カメラが仕掛けられてないかどうか緊急で点検をしなさいということもすでに 1 回目実施されておりましたが、で、9 月に今度は北海道の先生が捕まったということで、これはもう許しがたいということで、さらに追加で、もう 1 度くまなく点検してくださいということが指示されたところでしたが、すぐ対応していただいた結果、学校の中にそのようなカメラなどの異常は見られていないということがありましたので、そちらを点検の結果ということで地域の方にも知っていただくために、下の方に結果ということでお知らせをしたいということで設けさせていただいたところです。はい。こちらが全道、全国学力調査の結果ということの公表の資料について、まず委員さんの方に紙面で村内に出回る前に、ご覧いただきたいということで議題とさせていただきました。はい。報告事項ですので、続けて説明させていただきます。報告の 2 番です。資料 3 番になります。「宗谷管内市町村教育委員研修会の報告について」ということで、どのような研修だったかというところも、お 2 人欠席されましたので、お知らせしたいなと思っております。資料 3 の 1 枚目が開催要項ということで、このような日程で研修会が行われたところです。講演と発表ということで、2 日目は利尻町、利尻富士もバスで回りましたが、町内の、島内の見学ということで、実施をしております。1 枚おめくりいただいて、講演については学校の校長先生も長くやられていた方なんですけども、ＮＰＯ法人ほっかいどう学推進フォーラム新保理事長さんからの講演を聞いたところです。内容については、次期学習指導要領、今改訂の作業が進められているというところですが、学校ＤＸ、デジタルトランスフォーメーションということで、いわゆるデジタル化ですが、こちらの内容の講演があったところです。はい、ほっかいどう学ということで、北海道をより知ってほしい、実際に北海道に住んでいる方に北海道のことを発信していきたいということで日々努力をされているという方でしたが、この特にちょっと講演の内容は、概要ですが、ちょっとかいつまんで記載をさせていただいたところですので、時間のあるときに見ていただければと思います。働き方改革の中では、もうデジタルは不可欠であるというところで、もう使わない手はないと、使わないと良

さもわからないといったようなところで、まず大人が子供に使わせる前に大人が理解することが必要ですよというところが特に強調されていたかなと思っております。悪いことはどうしても、便利なものの裏側にはどうしてもこう悪いことも起きうるんですけども、ちょっとやっぱ印象に残ったのが、昔、火、炎がこう文明をこう促進させたように、今でも火を扱うし、火事はいまだになくならないと。火事をなくすのではなくて、火事が起こった時にどうするか、その予防として消防なり防火の対策をしっかりするように、デジタルについても、使うことで起こり得る問題点についてはそれを対応する努力を並行してやることが必要ですよというようなことを強調して言われていたかなと思っております。人口減少で人材不足は深刻な問題ですので、デジタルも大事ですけども人も大事ですと。人の資源を大切に、残業を減らして、働き方改革、ウェルビーイングということで、生き甲斐、やりがいを大事に進めていただきたいということでお話をいただいたところです。発表については、利尻町の仙法志小学校の山本校長先生から、今利尻町で進めている小中一貫教育に、推進に向けた動きについてということでのお話がありました。利尻町については、学校が稚内市や中頓別町に学校を 1 つにして、小中一貫教育ではなく、小学校 2 校、中学校 1 校が独立した形での一貫教育の推進というところで進められている内容の発表があったところです。2 日目の視察については、利尻町の文化施設でしたり学校の見学をしましたが、時間の関係でバスでぐるっと回るだけでしたので、新しく昨年の 9 月、今年、昨年ですね、昨年落成して開校された沓形小学校については、外観しか見ることができなかったんですけども、説明にもあったとおり、今時の学校のようではないシンプルな見た目で、中身も極力シンプルにしたということが説明のあった教育長さんからもお話があったところです。オープンスペースだとかそういった今時ならではではなく、昔ながらの教室、廊下ということで、かなりそういった暖房でしたり空調を極力効率的にできるようにということで、シンプルな作りにしたところですいうところでした。こちらの小学校には、廊下の果てまで全館空調が完備されているということで、熱中症対策は万全を期していますということだったんですけども、電気料金が 3 倍かかっているということもお話が、ちょっと裏で聞いたところです。はい。最後のページの雑感というところなんですけども、今回オンラインでも参加ができたんですけども、あえて集合に臨んだというところは、来年度が猿払村の開催の輪番となっているというところがありまして、まず、この講演だったり発表の内容については事務局の宗谷教育局総務係が主体的に担うところになりますが、視察の開催、視察場所を選定したり、移動手段でしたり宿泊場所ももちろん確保しなければなりませんので、そういったところを参考とするために現地に参加したというところです。こちら、あまり直接の報告すべきところかどうか分からないのですけど、懇親会がなかなか豪華にというか盛大に行われてというところで、コロナ前、何度か参加はしてたんですけども、なんとなく普通の会食だった記憶はあったんですけども、料理の内容も盛りだくさん、そして景品をかけたビンゴ大会なども行われて、これちょっと来年困ったなと。直感として思ったところでした。その辺は村長部局の方にもちょっとお伝えさせていただいて、会費が実は 5000 円だったんですけども、これ、7、8000 円掛かってるんじゃないかぐらいの豪華な料理と、写真もいっぱい撮ってきたんですけど、すごい内容だったので、ちょっと負けられないってわけではないんですけども、集まっていただく委員の方々にも、いや去年は良かったねって言われないようなちょっと努力が必要かなと思っていると

ころです。はい。研修会の報告については簡単ですが、このような内容でしたということをお知らせしたいと思います。はい、報告の3番目です。こちら前回、要綱の方は見ていただいてるところですが、改めて、来月に実施します「猿払村文化祭等について」ということで、10月8、9日に作品展・文化祭作品の展示を農村環境改善センターで実施しますので、時間がありましたら是非お立ち寄りいただければというところで掲載させていただいております。その下の「令和7年度少年の主張大会について」は、こちらを会場に、オンラインで全校生徒、全校の児童が参加できる体制で少年の主張大会を実施いたします。なかなかこの時間にお越しいただくのは難しいかなと思いますが、結果については次回の教育委員会議でもお知らせしたいと思っているところです。続いて、報告の4番です。資料4番、ご覧いただきたいと思います。「第1回学校適正配置審議会について」ということで、10月の8日ですね。1回目の会議を開催させていただきました。まず、その1回目の内容・結果を、2回目、最終の結果が出る前に、このような内容でしたということをお知らせしたいと思って議題にさせていただきました。まず、委員、どのような構成で行われているのかというところでいきますと、校長先生3名、学校の小学校のPTAの会長さんが4名、そして、学校に資する組織ということで学校運営協議会の方に委員の選出を依頼しましてこの4名ということで、このメンバーで猿払村学校適正配置審議会を開催したところです。1枚おめくりいただいて、次第に会議の報告ということで、欠席された委員にも配ったものと同じものになりますが、このような議題で会議を進めさせていただきました。議事録を要約したものを作成しましたので、2枚目の方をご覧いただきたいと思います。まず、今回の学校適正配置審議会の開催の経過としましては、浅茅野小学校PTA会長、そして地域の自治会、3名の連名による要望書の提出があったというところがきっかけとなっております。浅茅野小学校の統廃合を希望するということで、令和9年3月31日をもって閉校としていただきたいこと、鬼志別小学校と統合を希望すること。スクールバスの利用。また閉校後の校舎の利活用について検討いただきたいということが要望されたというところとなっております。この2番目、これまでの経緯ということで、浅茅野小学校でこれまで色々と話し合われた経過を適正配置審議会の中でも説明をさせていただいたところです。ここには令和5年の2月にと書かれておりますが、浅茅野小学校の中では、それ以前から、あまり正式な話題ということではないですが、今後どうするといったことはその前からも話が出ていたというところが、PTA会長からもお話があったところです。令和5年2月から令和7年、今年の5月、地域の懇談会が開催されるまでの間、浅茅野小学校の中では統合または存続という2つの意見で、なかなか難しい問題でありますが、話し合いが何度か持たれ、最終的には、子どもたちの社会性を育つために統合が望ましいということで、地域の合意も得てということで今回の要望書提出に至ったということを説明したところです。これらを説明した中で、各委員からの主な意見をいただいたところですが、この3のところですね。おおむね統合に関することでの是非というところでいけば、やむを得ないと、妥当であるという意見が多数、反対する意見はなかったかなというところです。むしろもっと早くても良かったんではないかというようなご意見でしたり、そのような意見が多数を占めていたというところで、基本的には賛成というところで、要望書の内容を尊重するという意見でほぼまとまったというところであります。統合後の課題というところも、最後のページになりますが、やはりいろんな課題はやはりあるというところで、統合先

と考えられる鬼志別小学校の校長先生からも、決まった場合にはその令和9年度からとなりますが、令和8年のうちに浅茅野小学校と統合となるということを踏まえた日課の編成でしたり地域との関わり方などお話し合いをしたいということをお話いただいたところです。どうしてもやはり閉校後の校舎というところが残ってしまいますので、そちらが空き校舎で何も活用されないということにならないように、なんとか行政の方にはしっかり考えていただきたいというところが伝えられたところです。で、今後の進め方というところでは、次回、2回目の会議の中では、この1回目の結果を基に答申書の案を提示をさせていただいて、この適正配置審議会の中での考え方というところでまとめていきたいと考えているところです。その中では、統合については是とする、または鬼志別小学校への統合を問題なしとするというような内容の答申が出されるということをご報告させていただきたいと思います。はい、以上が報告事項となります。こちらの中でちょっと一通り説明させていただいたところですが、質問、ご意見等ありましたらお受けしたいと思います。いかがでしょうか。

○桧物教育長職務代理者：よろしいですか。利尻町で行われたこの研修会。その中で、利尻町の小中一貫教育の関係なんですけども、小学校2校、中学校1校が独立してるっていうことなんですが、これやっぱり中学校と小学校はすぐ近くではなくて、もちろん遠いところにあるってことですよね？

○阿部教育次長：ある程度の距離はありました。はい。

○桧物教育長職務代理者：そうすると、猿払村には似ているという状況ですよね？

○阿部教育次長：近いというか、似ている状況ですね。はい。

○桧物教育長職務代理者：こういうケースって結構あるんですか。私、初めて聞いたんですけど。

○阿部教育次長：一貫教育ということで。うん、そうですね。今、色々なその義務教育学校で、小中をくっつけたりですとか、併置校もあるんですけども、一貫教育ということで、こういったスタイルというか、あまりこう、どこでも行われていることではないですけども、利尻町はこのように利尻町の教育を進めていますっていうような内容の報告だったかなと思います。

○桧物教育長職務代理者：はい。それともう1つなんですが、学力状況調査なんですけども、小学校の方の算数が、これは全国平均100にすると30ぐらいの測定、算数の測定がそうだということなんですけども、これ授業受けてなかったとか、そういうことではないんですよね？

○阿部教育次長：もちろん。はい。逆に言うと、それだけ上の方にこの平均正答率というところがあるかと思うんですけども、これ全体の点数でいくと、平均点が58点だった小学校、全国の小学生の平均では58点に対し、猿払村の小学生は39点だったと、読み替えるとそういうふうに理解していただいて結構かなと思います。

○桧物教育長職務代理者：はい。分かりました。

○阿部教育次長：で、それを問題の領域って言うんですけども、この問うそのジャンルと言いますか、問題の傾向に合わせて分類すると、この算数の測定という問題のところは、かなりちょっとこう、全国の答えられている数に対してのうちの答えられてない人数が多かったというところになろうかなと思います。藤田先生、この結果で猿払村の特に小学生の算数に関する傾向でお話いただけることありますか。

○藤田教育指導員：一概に言えないですけれども、算数っていうよりは問題を読み解く力に課題があるというのがこれ日本全国で言えることなんですけれども、猿払村の場合もそれが言えるだろうな、っていうところですね。計算力がないとか、図形問題解けないとか、そんなんではないんですよね。問

題を読み解くっていうのがやっぱり苦手としてるとこだと思います。

○阿部教育次長：やはりこう、この数式で答えを出しなさいという問題ではなく、こう文章で、誰々くんと誰々くんが何々をしています、うんぬんかんぬんで答えを求めるみたいな、まず文章題が、これの答えを導き出すための計算式をまず頭の中で考えるところに、要は読み解ききれてないっていうところ。今、子供は、読み解く力が弱いって言われていると思うんですけども、うちの小学生、今年の6年生は、ちょっとやっぱりその部分が、比較するとなお弱かった部分があったのかなっていうところ。

○桧物教育長職務代理者：よく言う読解力ですか。

○阿部教育次長：そうですね。はい。何を聞いてるのかっていうところです。

○阿部教育次長：もちろん、その読解力の向上っていうところは努めていただいているというふうには受け止めてはいるんですけども、まだまだやっぱりそれが結果としては現れてないっていうところになってくるのかなと思います。

○阿部教育次長：はい。それでは、続いて、『活動計画』7番になります。資料5番、ご覧いただきたいと思います。今後、一応、11月21日までの予定ということで、予定されているものご報告させていただきます。主なものだけお伝えさせていただきます。10月26日、先ほど教育長からもありましたが、拓心中学校の学校祭ということで、これで全学校の学芸会、学校祭が終了となります。10月31日です。宗谷管内の教育研究大会ということで、今年は枝幸町が会場で行われる予定となっております。11月4日、こちらは教育長と私も一応一員として参加する予定となっておりますが、浜頓別高校の学校運営協議会に参加してくる予定です。11月8、9日については、先ほども申し上げましたが、作品展、文化作品展展示、7日の少年の主張大会ということで予定を計画しておりますので、ぜひご覧いただければと思います。で、先ほどの学校適正配置審議会ですが、11月10日、今のところ2回目の予定としております。11月14日には、猿払村の中での教育研究大会ということで、鬼志別小学校会場に授業研究発表、また、一斉サークルということで教育研究大会が実施される予定となっております。11月19日の1日防災学校ということで、全学校でこの1日防災学校に取り組みをいただいているところですが、浜鬼志別小学校、こちらで最後になるかと思いますが、5校全てで1日防災学校の取り組みを実施しているところです。次回の予定を11月20日ということで計画をさせていただきたいところですが、後ほど学校訪問の関係もありますので、合わせてご説明させていただきたいと思います。はい。『協議事項』となります「教育委員学校訪問の実施について」ということで、資料6番、ご覧いただきたいと思います。この11月20日の教育委員会議に抱き合わせて学校訪問を実施したいということで考えておりまして、学校の方の日程都合を調整させていただいた中で、このようにちょっと計画をしたいと考えているところです。11月19日には、10時から大体12時半ぐらいまでの間の中で2校の訪問、参観と懇談ということで実施をして終了と。11月20日については、3校にまず午前中2校参観、懇談をして、一度鬼志別に戻ってきて、給食センターにて給食、お昼を取っていただいて、鬼志別小学校の参観をして役場に戻り、こちらで教育委員会議ということで開催をしたいということで考えていたところです。実は桧物さんから、11月19、20日両日とも出張で不在ですということで聞いていたところです。桧物さん、5月の訪問の際には参加いただけてたので、訪問については今年は1度参加いただいておりますのでやむを得ないかなというところですが、お2方のご都合をちょっと確認して、良ければこれで実施を計画させていただきたいと思いますが、よろしいですか。

○榛澤委員・小原委員：大丈夫です。

○阿部教育次長：大丈夫ですか。はい。それでは、19、20日の訪問、合わせて11月20日の教育委員会議ということで計画をさせていただきたいと思います。ありがとうございます。

○小原委員　　：すみません。いいですか。授業を見させていただけるってことだったんですけど、初めてなんですけど、授業と授業の間の休み時間とか、その子どもと先生の関わりとか、子ども同士の関わりとかを見る機会ってこの中にあったりしますか？

○阿部教育次長：実はちょっと、全学校については時間の関係で正直、すいません、難しいです。まず授業が始まった時間でのまず参観、そして、授業やってる中での校長室にいての懇談というところで、大体1つの学校で1時間弱ぐらいでこう回っていくっていう日程で組んでいます。実は、休み時間の様子も見られたらいいですねっていうことで、過去に、前回、前々回の訪問の際にも言われていた部分もあったので、今回、鬼志別小学校が午後からというところで、若干この空き時間を利用して、給食センターで給食を摂った後、鬼志別小学校に参観前に、ちょっと昼休みの時間帯少し早めに行って、一旦そこでは委員さんと我々は固まって回るではなく、ちょっと学校の中の様子も見られたらいいかなということで、休み時間の間で、5時間目の始まるチャイムの時間までにまた校長室にお戻りくださいっていうことで、学校の中をそれぞれ委員さんに見てもらえるような時間を実は設定してるところです。休み時間は鬼志別小学校限定にはなってしまうんですけども、そちらでちょっと見ていただけるかなということで、今回は若干の工夫をさせていただいたところです。

○小原委員　　：是非、来年以降、他の学校の休み時間も見れるようにしていただきたいなと思います。

○阿部教育次長：わかりました。

○小原委員　　：ありがとうございます。

○阿部教育次長：はい、わかりました。来年以降の、ちょっと今年のこの結果も踏まえて。計画、ちょっと考えてみたいと思います。ありがとうございます。それでは、協議2の部分です。「令和8年「20歳を祝う会」について」ということで、内容はあんまり変わりはないんですけども、今年度も固まりましたので、まず委員さんにはお知らせしたいということと、1月3日という、ちょっとあまりこう喜ばしい日ではないんじゃないかなというところもありましたので、今のところ来ていただけますかっていうところも確認をしたいなと思って、ちょっと議題にあげさせていただいたところです。元々、実は1月10日、15日は成人の日に実施はしていたんですけども、もう1月3日に変えてから10数年経ちますが、なるべく学生だったり帰省している人が出やすい日にしていただきたいということで、5年前ぐらいでしたかね、この成人法が18歳に引き下げになって、成人式っていう名称も使えないねと。で、町によっては18歳で成人式をやるっていうところも、もうごく少数ですけどもあるという現状を踏まえて、首長が主催する総合教育会議の中で、まずこの猿払村としてのこの旧成人式をどうするかというところを議論させていただいて、ちょうど成人法が改正となる年の18、19、20歳、当時、高校1年生、2年生、3年生だったかと思うんですけど、アンケートをさせていただいて、開催が好ましい時期、そして年齢、いつがいいっていうところを1度調査したことがあったんですけど、やはり20歳で1月3日という意見が大半だったというところで、実はこの1月3日の開催に落ち着いたところです。名称については20歳を祝う会ということで、集まること、そしてお酒を飲める年になった方もいますので、同窓会をしたいっていうところが1番の思いなのかなと思うんですけども、そういったことで、20歳で1月3日、

集まりやすい時期に開催していただきたいということで、この日程設定とさせていただいております。もう今の段階で、ちょっとこの日この時間ですと確実に無理ですっていう方…

○小原委員　　：帰省します。すいません・・。

○阿部教育次長：帰省されるということで。わかりました。一応案内は文書で行きますので。来賓ということで、主催者側ではなく来賓席に座っていただく形になりますので、ぜひよろしくお願いしたいと思います。平成17年度生まれということなので、村内でいくと、浅茅野でいくと○○○○くんでしたり。浜鬼志別でいくと○○○○くん、○○○○くんとか、あの辺野球で活躍した○○○○くんだとか、あの辺の年代になりますので。ちょっと人数的にも、多分近年のピーク中学生でいくと30人ぐらいいましたので、ちょっと多めの対象者となっております。はい、こちらをご報告させていただきます。それでは、協議3番、先ほど承認いただきましたので、11月20日、学校訪問終了後実施ということで計画をさせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。はい。全体を通して、議案に関すること、そうでないことも含めて質疑を受けたいと思いますが、いかがでしょうか。

○桧物教育長職務代理者：はい、すいません。1つですね、ちょっと耳にしたことがありまして、○○○で最近、子ども同士の（個人情報等を含むため議事録割愛）今後もそれ気を付けてやっていただきたいなと思っております。以上です。

○阿部教育次長：はい（個人情報を含むため議事録は割愛）。このように対応をしているところです。また進捗がありましたらお伝えさせていただきます。教育長からもよろしいでしょうか。

○松浦教育長　：ご意見をいただいたのは本当にありがたいなと思います。そういうところで、（議事録割愛）猿払村の子供たちが楽しく学校に通って、卒業して素敵な大人になってくっていうことを支えなきゃいけないなって思っていますので、また情報ありましたらご連絡いただければと思います。

○阿部教育次長：それでは、会議閉じてよろしいでしょうか。はい。それでは終了いたします。ありがとうございました。

≪終了≫